

大阪府安全なまちづくり推進会議
構成団体の平成 27 年度活動報告

平成 27 年度 構成団体活動状況

団体名	27年度活動内容
大阪府	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総会の開催 オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定「子どもや女性の犯罪被害の防止」「街頭犯罪抑止活動の推進」。 ○ 防犯キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり推進月間（10月）に、「子どもや女性の犯罪被害防止」「街頭犯罪抑止活動の推進」「特殊詐欺被害防止」等と呼びかけるキャンペーンを実施。 ・ 大阪安全なまちづくりキャンペーン 10月14日：北河内地域（京阪古川橋駅、寝屋川市駅前等） 10月24日：泉北地域（府営大泉緑地） 10月25日：南河内地域（ネオポリス公園） ・ 防犯展示会（防犯防災総合展 in KANSAI 2015） 6月11, 12日：インテックス大阪 <p>2 地域安全センターの設置促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校の余裕教室等を活用した地域の防犯ボランティアの活動拠点として、「地域安全センター」の整備を促進。 （平成27年度末設置済 ⇒ 711校区／998校区、設置率約71パーセント） （平成28年4月末設置済 ⇒ 788校区／988校区、設置率約80パーセント） ○ センター設置後の防犯ボランティア活動に対する支援・情報の提供等、センターの自立と防犯活動の活性化に向けた取組の実施。 <p>3 防犯ボランティア活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア団体への活動支援 青色防犯パトロールカーへのドライブレコーダーや防犯パトロール用ユニフォーム等物品補助の実施（7市町、147団体）。 ○ 府のホームページで、防犯ボランティア団体の活動事例について紹介。 ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰の実施（10/29） 府内各市町村からの推薦を踏まえ、先駆的、意欲的な安全なまちづくりを実践している防犯ボランティア団体（6団体）を表彰。 <p>4 防犯意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯キャンペーンの実施。 各土木事務所、市町村、警察等関係機関と連携して、ひったくり防止キャンペーン等を実施。 ○ 市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、各市町村に防犯に関する基礎データを開示するとともに、特色ある活動の紹介等を行い、防犯活動の促進に向けた呼びかけを実施。 <p>5 少年非行防止と子どもの安全確保のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークの構築と活性化。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 未構築の市区町村にネットワーク設置を働き掛け、東淀川区、大正区、東成区の大阪市3区、守口、八尾、枚方の3市に新たにネットワークを構築。 ・ ネットワーク構築地域において、警察・教育委員会と連携し、夜間等における街頭巡回活動への同行指導や研修を行い、各地域における活動の活性化、定着化に向けた支援を実施。 （同行指導～29回、研修～33回）

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止の広報啓発の実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」（7月）に警察・教育委員会と連携し、広報啓発キャンペーンを実施。（法務省主唱「社会を明るくする運動」とも連動） ・ 深夜はいかい防止啓発ポスター6,000部を作成し、市町村、図書館、主要駅等に掲示。 ○ 非行防止・犯罪被害防止教室の実施。 <ul style="list-style-type: none"> 府内10カ所の少年サポートセンターにおいて、警察・教育委員会と連携した、小学5年生に対する非行防止・犯罪被害防止教室を実施（実施数995校、実施率97.5パーセント）。 ○ 立ち直り支援に向けた取組。 <ul style="list-style-type: none"> 府内10カ所の少年サポートセンター育成支援室における個々の少年に応じた学習支援や体験活動の実施（支援回数～1,996回、延べ2,250人） ○ こども110番運動の活性化。 <ul style="list-style-type: none"> ・ こども110番月間（8月）に府内各所で広報啓発の実施。（各市町村、企業等協力による広報誌掲載、ポスター、のぼり等掲示） ・ 防犯展示会、キャンペーン等での広報啓発活動。 ○ 防犯ブザーの配付。 <ul style="list-style-type: none"> 寄贈された防犯ブザー約8万個を、府内の小学生に配付し、被害の未然防止に対する啓発を実施。 ○ 「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の運用 <ul style="list-style-type: none"> 子どもを性犯罪から守る対策として施行した「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の適切な運用。 ○ 「大阪府青少年健全育成条例」の厳正な運用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況及び図書类等自動販売機の遵守状況調査を実施、違反が見受けられる店舗に指導を実施 ・ 携帯電話事業者へのフィルタリング普及促進の取組要請（啓発ポスターの掲出、保護者等へのリーフレット配付と丁寧な説明を要請）、履行状況の訪問調査の実施。 6 防犯カメラの設置促進 <ul style="list-style-type: none"> 「子どもを守る通学路防犯カメラ設置促進事業」により、小学校の通学路を対象とした自治体の防犯カメラ設置補助制度の創設を促進。（平成27年度制度創設自治体 5市町 ⇒ 32市町／43市町村） 7 特殊詐欺被害防止対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 府HP、府政だより等を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施。 ○ 知事の記者会見の機会を活用し、詐欺の手口と対策の広報を実施。 ○ 警察への詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供。 8 薬物乱用防止啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行、被害防止強調月間・暴走族追放強調月間（7月）中の啓発キャンペーン等における薬物乱用防止に関するチラシ配布。 ○ 少年非行防止活動ネットワーク構築地域において、地域住民に対して危険ドラッグをはじめとする薬物乱用防止研修会を実施。 ○ 「ダメ・ゼッタイ。」普及運動など各種街頭キャンペーンの実施や、府政だより等による広報により、薬物乱用防止の啓発を実施。 ○ 学校における薬物乱用防止教室の講師に協力いただくボランティアを対象に、薬物乱用防止啓発の研修会（6月、7月）や、薬物乱用防止教室見学会を開催し、講師の育成指導を実施。 ○ 薬物乱用防止に関する啓発ポスター等を全域の府民の目に留まる場所（学校、駅など）に掲出。
-----	--

大阪府	<p>9 ミナミ活性化事業 大阪ミナミの活性化を図るため、府、警察、大阪市、経済団体等が協働して環境浄化などに取り組む「ミナミ活性化協議会」に参画。代表者会議、啓発イベントを実施。</p>
大阪府警察	<p>1 地域安全センターの設置促進・活動支援 ○ 地域安全センターを合同パトロールの集合場所として情報提供を実施。また地域安全センターにおいて研修会を実施する等、地域安全センターを活用した防犯ボランティアの活性化に向けた活動支援を実施。 ○ 大阪府と連携し、自治体や地域住民等に対する地域安全センター設置に向けての働き掛けを実施。</p> <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進 企業と協働したポスターやチラシの作成、キャンペーン活動を実施（セレッソ大阪、キッズプラザ大阪、NHK大阪放送局、京阪電鉄等）。</p> <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進 ○ 防犯ボランティアの実態や活動状況について調査を行い、その特徴的傾向、問題点等を分析。 ○ 防犯ボランティアに対し、フォーラムや交流会への参加を促し、他の防犯ボランティアとの交流や、持続可能な活動へ向けての課題等の討論により、防犯ボランティア団体同士の連携や、自主防犯意識を高揚。 ○ 大阪府内に所在する大学生の防犯意識・地域防犯への参画意識を醸成するため、安まちクロスロードを活用した防犯教室や大学周辺におけるフィールドワークを実施。 その結果、子どもの安全見まもり活動等の防犯ボランティア活動を実施する防犯ボランティア団体『阪南大学ボランティア部』（阪南大学）、『学生サークル赤十字ボランティア』（大阪産業大学）、『大阪学院大学学生ボランティア』（大阪学院大学）が結成。 ○ 『桃パト』（桃山学院大学）、『青パトドーナッツ』（大阪大谷大学）等をはじめとする学生ボランティアに対する活動支援を実施。 ○ 大阪アニメーションカレッジ専門学校に働きかけ、オリジナル広報啓発キャラクターを作成、同キャラクターにより、若い世代に対する各種犯罪被害防止広報を実施。</p> <p>4 青色防犯パトロール活動の促進 夜間帯における青色防犯パトロール活動の拡充に向けた働き掛けを行った結果、平成27年12月末現在で、夜間帯に活動可能な団体が昨年比6団体増加。</p> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供 ○ 防犯ボランティア（特に大学生を中心とする学生防犯ボランティア）活動の参画を推進するため、防犯ボランティア活動状況を府警ホームページや大阪府警察ツイッターにて広報。</p> <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進 防犯情報や各種キャンペーン、地域における防犯活動などタイムリーな情報提供を実施。</p> <p>7 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 ○ 大阪府下一斉でナンバープレート盗難防止ネジ無料取付キャンペーンを年2回開催して約12,000個の取り付けを実施。</p>

<p>大阪府警察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府クレジット犯罪対策連絡協議会の協力を得て、カラー版「車内からっぽ宣言カード」を60万枚作成し、各警察署を通じて車上ねらい多発地域の駐車場などへの配布を実施。 ○ 損保協会と連携して、車載用滑り止めマット500枚を制作し、あべのキューズモールでのキャンペーンで配布。 ○ パーキングビジネス協会研修会に出席し、同協会傘下の会員に対して、防犯カメラの設置等の防犯環境の整備を依頼。 ○ コインパーキング運営会社に対して犯罪発生情報を提供して、防犯カメラの設置等の防犯環境の整備を継続的に要請。 <p>8 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インテックス大阪で開催された「防犯防災総合展 in 関西 2015」において、防犯ブースを出店し、各種防犯広報啓発ポスター及び防犯グッズの展示や来場者に対する防犯啓発チラシ等を配布。 ○ 京セラドーム大阪において、来場者に対して防犯啓発うちわを配布(15,000本)した。また、同所において元阪神タイガース真弓明信氏と生活安全指導班による防犯教室を実施。 ○ 10月7日「盗難防止の日」による自動車盗難等被害防止キャンペーンを淀屋橋交差点で実施し、自動車関連犯罪啓発用チラシ及び啓発グッズ3,000セットを通行人に配布し被害防止を呼びかけ。 ○ 大阪城公園内「太陽の広場」で開催された「第29回OBCラジオまつり」において、来場者に対して広報啓発チラシを配布。 ○ インテックス大阪で開催された「大阪モーターサイクルショー2015」において、来場者に対する防犯教室や防犯啓発チラシなどを配布。 <p>9 地域安全マップの普及促進</p> <p>各警察署等に対して、自治体と連携して「地域安全マップ」の普及促進を積極的に図るよう周知徹底。</p> <p>10 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築</p> <p>各自治体に対する構築に向けた働きかけ、活性化の支援を行った結果、平成27年度は、大阪市内(東淀川区、大正区、東成区)及び大阪市内外(八尾市、守口市、枚方市)において新たに構築し、41市区町での構築。</p> <p>11 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不良行為を行う少年のい集する時間帯に応じて、繁華街や商業施設等において、学校関係者や少年警察ボランティア等との合同による街頭補導活動を実施し、非行及び犯罪被害を防止。 ○ ミナミ地区において、少年サポートセンター合同による深夜早朝等特別補導を実施し、ガールズバーで稼働する少年を補導するとともに、これを端緒とした福祉犯事件の摘発を実施。 ○ 福祉犯被害の未然防止のため、サイバー補導を実施し、援助交際及び下着を販売をしていた少年を補導し、児童買春等の福祉犯被害を未然防止。 <p>12 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <p>平成27年度は、スクールサポーターが増員されたことにより、府内の全公立小・中学校(1,529校)に対する巡回を実施。また巡回を通じて、教職員より生徒指導等に関する相談を多数受理し、少年サポートセンターと連携した継続補導、重点的な巡回指導、教職員に対する助言・指導を実施。</p>
--------------	---

- 13 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携
- 各地区において開催される、少年非行防止を目的とした会合等において、少年警察ボランティア活動の周知、適任者の推薦依頼を行うとともに、各ボランティアが同席して情報を共有し、協働しての非行防止、立ち直り支援活動を実施。
 - 少年警察ボランティア等及び関係機関と連携して、少年サポートチーム5チームを運用し、府内の問題を抱える中学校の立て直しを支援。
- 14 青少年健全育成条例の厳正な運用
- 保護者支援教室等の機会を通じて、広報啓発チラシの配付やパワーポイントを使用した、インターネットの危険性やフィルタリングの重要性等に関する啓発活動を実施。
(保護者支援教室 123 回実施)
 - 非行防止協力店制度の加入を促進し、平成 27 年には、50 店舗が新たに加入 (加入店舗 500 店舗)
また、既加入店舗に対しては平成 27 年 10 月 28 日に研修会を実施。
- 15 少年補導票データの有効活用
- 少年警察情報管理システムを活用した少年補導票データの分析等を行い、その分析結果を有効活用して、ボランティア等と共に効果的な街頭補導活動を実施。
- 16 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発
- 少年に対して、危険ドラッグの危険性をわかりやすく訴え、薬物乱用を拒絶する規範意識の醸成を効果的に図るため、関係各課と連携して、危険ドラッグ乱用防止にかかるオリジナルCMを製作し、報道機関を対象とした上映会を実施するとともに、7月の1ヶ月間、鉄道各社の主要駅等で上映する等して、広報啓発活動を開催。
 - 10月22日に大阪ステーションシティ「時空の広場」及び「アトリウム広場」において、演歌歌手の徳永ゆうき氏を一日非行防止親善大使に任命して、少年非行防止・健全育成啓発キャンペーンを開催して広報啓発活動を実施。
- 17 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援
- 少年サポートセンターの活動内容等を紹介した保護者向けのチラシを各署に備え付けて配布しているほか、事件検挙や補導時において、少年サポートセンター員が、直接、保護者に対して立ち直り支援活動について、説明する等、周知を実施。
 - 就学・就労支援に向け、大学生ボランティアによる学習支援や高校受験講座を実施したほか、大阪府青少年課と連携し、料理教室や木工教室など少年の個々の特性に応じた、各種体験活動を実施。
- 18 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進
- 「子ども安全見まもり活動への参加を促すリーフレット」を作成し、各署に配布。
 - 教育委員会主催の各種会議に出席し、犯罪発生状況の説明及び見まもり活動への参加を働き掛け。
 - 子どもの安全見まもり隊サポーターを府下全小学校に派遣し、教職員及び保護者、見まもり隊に対し、さらなる参加者の拡大等について働き掛けを実施。
 - 教育委員会及び小学校指導主事を対象に子どもに対する犯罪の現状と対策について説明し、子ども見まもり活動への参画を協力依頼。
 - 学童保育施設への立ち寄り及び情報提供を通じ、見まもり活動への参画を働き掛け。

19 非行防止・犯罪被害防止教室の実施

- 平成 27 年度の小学校に対する非行防止・犯罪被害防止教室の実施率は、約 98.6%で、前年に比べて約 1.0 ポイント増加。(うち小学 5 年生対象は、実施率約 97.6%、前年比約 3.0 ポイント増加)
- 非行防止・犯罪被害防止等教室の円滑な実施に向け、市町村教育委員会と連絡調整を行うとともに、サポートネットワーク会議で情報交換を実施。

20 繁華街等における防犯設備の整備

- 歓楽街総合対策の一環として、ミナミ地区(なんさん通り商店街)に働き掛けを行い、8 台の街路灯支柱を新設し、これら街路灯に防犯カメラ 16 台(街路灯支柱 1 台に防犯カメラ 2 台)を設置し、平成 27 年 9 月から運用を開始。

【※いずれも中小企業庁が実施する補助金事業の「商店街まちづくり事業」の活用による】

- 既存する街路灯 48 台についても平成 27 年 9 月に工事が終了し、すべて LED 化。
- 108 件の商店街等が「商店街まちづくり事業」に採択され、街頭防犯カメラの設置等防犯環境が整備促進。

21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備

- 自治体に対して働きかけた結果、高槻市(410 台)、茨木市(320 台)池田市(30 台)等において、小学校や公園などを中心に防犯カメラを設置。
- 平野警察署他 8 警察署において、自治体との共同事業等として設置した街頭緊急通報装置について、老朽化した同装置を街頭防犯カメラに更新し、街頭防犯カメラの設置拡充。

22 交差点カメラの設置による、ひき逃げ事件、交通犯罪、街頭犯罪等の検挙抑止対策の推進

平成 27 年度において、3 警察署(住之江、富田林、和泉)の 12 交差点 30 台分の設計を実施。また、8 警察署(西成、茨木、吹田、羽曳野、松原、寝屋川、四條畷、黒山)についても、設置が終わり、運用を開始。(平成 28 年度に全ての交差点で設置工事が実施される予定。)

23 住まいの防犯対策の普及

- 「防犯モデルマンション」の参画企業の拡大を目指すとともに、現関係団体の協力を得て、防犯に強い住居の普及を促進。
- 新たに創設した「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」により、防犯性の高い三階建て以下の低層マンションの普及を促進。

24 ひったくり防止カバーの普及促進

- 毎月 11 日のひったくり防止デー等各種機会において、自治体、関係機関等と連携し、ひったくり防止カバーの普及を促進。
- 被害者の多くを占める若い女性に好まれるひったくり防止カバーの作成、企業及び自治体職員等の参画するひったくり防止カバー無料取付キャンペーンを実施。
- 平成 27 年 2 月に、東大阪市立総合体育館(くまモン、もずやんも参加)において、大阪府治安対策課及び東大阪市と連携し、(公社)大阪府防犯協会連合会の協力を得て作成した「くまモン」や「もずやん」のオリジナルひったくり防止カバー 4,000 枚を配布。
- 平成 27 年 10 月に、堺市役所市民広場において、堺市と連携し、大阪府自転車商防犯協力会の協力を得て作成した、幅広い世代の女性から人気がある株式会社サンリオの「ハローキティ」のデザイン入りひったくり防止カバー(作成数 15,000 枚)の無料取付キャンペーンを実施。

大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成 27 年 11 月のひったくり防止デーに、大阪商工信用金庫が防犯 CSR 活動で作成したオリジナルひったくり防止カバー（作成数 1,000 枚）を活用し、同信用金庫と連携のうえ、フレスポ東大阪（東大阪市）他 4 会場において無料取付キャンペーンを実施。 <p>25 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支援係等による迅速的確な情報収集・分析を行い、発生警察署と連携した初動捜査等を実施するとともに、付近住民や学校等関係機関に対する情報提供及び注意喚起を実施し、被害の拡大を防止。 ○ 「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」について、規制行為の的確な運用と、発生警察署への適宜適切な指導等を実施。 ○ 再犯防止措置対象者に対して面談等を実施して、性犯罪前歴者の再犯を防止。 ○ 「子ども・女性被害発生情報」の報告様式の見直しを行い、性犯罪等及び前兆事案の迅速かつ確実な報告を推進。 ○ 性犯罪等の発生情報について、情報の共有化を図るとともに、分析による容疑者情報等の事案情報を発生警察署に提供。 ○ 防犯カメラ画像の集約と犯罪情報の分析を一元化し、連続強制わいせつ等の被疑者の検挙に結びつけ、以後の発生を予防。 <p>26 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットバンキングの不正送金事案に関する講演を実施。 ○ 外国人留学生の口座譲渡対策に関する働きかけ又は外国人留学生に対する講演を実施。 ○ 消費生活センターと連携し、消費者大会等への講師派遣の上、偽サイトの被害防止等に関する講演を実施。 ○ 大阪府消費生活センターからの偽サイトに関する情報提供。 ○ 各種広報啓発活動を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民、企業、保護者等を対象にしたサイバー犯罪被害防止講演の実施。 ・ サイバー防犯ボランティア団体（摂南大学経営学部学生）による、インターネットの適正利用に関する講演活動。 ・ 大阪府警察ホームページ、大阪府警察ツイッター及び安まちメールを利用した広報啓発活動を随時実施。 ・ 大阪府内の家電量販店 7 社と協力し、パソコン購入者に対する広報啓発チラシを配布。 ・ 上映中の映画とタイアップした広報啓発ポスターを府内 65 警察署、地域安全センター、日本橋筋商店街等へ配布。 ・ パスワードの重要性に関するポスター及びウイルス対策の重要性に関するポスターの配布。 <p>27 街頭犯罪対策車両の効果的活用と整備。 街頭犯罪対策用軽四自動車、警戒用単車を警察署等に配備し、警戒、秘匿捜査、検挙活動に活用。</p> <p>28 街頭犯罪対策資機材の効果的活用と整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 可搬型画像収集装置及び可搬型画像分析装置を整備。 ○ 秘匿監視カメラ、可搬式ビデオカメラシステム、二輪ビデオカメラ、遠隔監視カメラシステム、よう撃捜査用カメラシステム等を警察署に貸し出し、抑止活動に活用。 ○ 遠隔監視カメラシステムを更新。 ○ よう撃捜査用カメラシステムを整備。 <p>29 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会議を通じて特殊詐欺関連情報を提供。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年 6 月 12 日 大阪府金融機関防犯対策協議会幹事会開催 ・ 平成 27 年 7 月 3 日 大阪府金融機関防犯対策協議会総会開催 ・ 平成 27 年 9 月 14 日 大阪府金融機関防犯対策協議会部会開催
-------	--

大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年 11 月 24 日 大阪府金融機関防犯対策協議会幹事会開催 ・ 平成 28 年 3 月 14 日 オール大阪特殊詐欺撲滅対策会議開催 (官民合同会議) <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府消費生活センターと連携し、捜査の過程で入手した名簿を活用したハガキ郵送(約 30,000 枚郵送)による特殊詐欺被害防止対策を実施。 ○ 警察署や市(区)役所、病院等の待合室に設置されているテレビモニターにおいて特殊詐欺被害防止DVDを活用した広報啓発を実施。 ○ 特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ(180,000 枚)や詐欺被害防止チェックシート(375,000 枚)等を作成し、金融機関、現金送付元事業者等に対する広報啓発活動を実施。 ○ 金融機関に働き掛け、昨年 4 月より預手プランを実施(41 機関、1,183 店舗)し、金融機関職員の声掛けによる被害を未然防止。 ○ 高齢者に対して防犯機能付電話通信機器(迷惑電話チェッカー)の無料貸し出し(500 台)を実施。 <p>30 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本損害保険協会の協力を得て、自動車盗難防止啓発リーフレットを 15 万部作成し、自動車学校、自動車関連用品販売店、各警察署に配布。 ○ 日本損害保険協会及び大阪府防犯協会連合会の協力を得て、車上ねらい被害防止啓発用ビニール懸垂幕を 2,000 枚作成し、各署を通じて車上ねらいが多発する駐車場等への掲示を依頼。 ○ 日本損害保険協会の協力を得て、車上ねらい等被害防止啓発うちわを 15,000 本作成し、同うちわを京セラドーム大阪への来場者に配布し、車上ねらい等の被害防止を呼びかけ。 ○ 任天堂株式会社の協力を得て、同社のゲームキャラクター「マリオ」を用いた車上ねらい被害防止啓発ポスター・チラシ(ポスター 5,000 枚、チラシ 120,000 枚)を作成し、自動車販売店、各警察署に配布。 ○ 自動車販売店各社を訪問して部品ねらいの発生状況を説明し、ナンバープレート盗難防止ネジの普及促進を要請。 <p>31 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会を開催し、会員機関、団体等に駐車場の防犯環境整備の協力を要請。 ○ (一社)日本パーキングシステム協会関西支部に対して、大阪府下における車上ねらい等の犯罪発生状況を説明し、コインパーキングにおける防犯環境の整備、防犯モデル駐車場登録制度の活用を依頼。 ○ 日本損害保険協会及び大阪府防犯協会連合会の協力を得て、車上ねらい被害防止啓発用ビニール懸垂幕を 1,500 枚作成し、各署を通じて車上ねらいが多発する駐車場等への掲示を依頼。 ○ 大阪府内のコインパーキング事業者に対し、車上ねらい被害防止を呼びかける目的で作成した広報啓発用ステッカーを配布及び配布依頼。 <p>32 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車商防犯協力等と連携し、不正解錠に強いシリンダー錠の普及促進を図るため、無料取り替えキャンペーンを実施。 ○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」において、防盜性能の高い施錠設備の普及を目的とした関係機関との会議を開催。
-------	--

大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車盗難等防止対策協議会を始めとする防犯関連団体との協働により、平成 27 年 11 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間、府下全域において、自転車盗等の被害防止のための鍵掛けを主眼に置いた「カギかけた？880 万人啓発運動」を展開し、防犯ラッピング電車の運行や行政窓口、学校、コンビニエンスストア、自転車販売店等と連携した広報啓発活動を実施。 ○ 同協議会の加盟団体である錠前製造メーカーに対し、錠前設備のないスポーツ用自転車等に装備できる錠前の開発促進を要請し、試作品が開発。 ○ 駐車場管理者と連携し、駐輪場利用者に対して鍵掛けの徹底や放置禁止等の啓発を実施。 ○ 防犯登録事業実施団体を通じ、自転車量販店を含めた自転車販売店に対し、ユーザーへの注意喚起を依頼。 <p>33 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の専門部会を開催し、盗難対策等について協議を実施。 ○ 同協議会の枠組みを活用し、全教育委員会に対し、児童、学生への自転車盗に関する注意喚起を依頼。 特に大阪市、堺市及び自転車盗の多発する自治体の公立中学校に対しては、全児童に紙媒体での広報啓発を実施。
大阪府教育委員会	<p>1 学校の安全確保対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における学校安全体制の確立を図るため、スクールガードリーダーを 20 市町に 34 名配置するとともに、学校安全にかかわる連絡会を開催。 ○ 学校園における防犯に関する心構えや事故発生時の対応、防犯についての訓練等を実施する防犯教室の開催推進を通じて安全管理の充実に資することを目的に、「防犯教室講習会」を実施。 ○ 学校安全教育における各校の課題解決に向けて、教職員の資質と指導力の向上を図るため、府内校園の学校安全教育担当者等を対象とした研修会「学校安全教育研究協議会」を開催。 <p>2 少年の非行及び犯罪被害防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村教育委員会と連携し、非行防止・犯罪被害防止等教室の円滑な実施に向け連絡調整を行うとともに、サポートネットワーク会議（年間 3 回）を開催し情報交換を実施。 ○ 家庭、地域や警察等の関係機関との連携のもと、学校の総合的な問題解決機能の向上を図るため、こども支援コーディネーター研修（年間 4 回）を開催。 ○ 生徒指導機能の充実を図るため生徒指導主事への研修（年間 6 回）を開催するとともに府教育委員会による学校等への訪問を実施。 ○ 「携帯・ネット上のいじめ等への対処方法プログラム」の活用について、サイバーネットワークアドバイザー会議（年間 2 回開催）で検討し、サイバーネットワーク連絡会（年間 2 回開催）において、その内容を市町村に周知するとともに、生徒指導担当者会議等を通じて活用の推進を指導・助言。 また、「携帯・ネット上のいじめ等の防止資料」を作成し、活用について周知。 ○ 薬物乱用防止教育について学校保健計画の中に位置付け、指導計画を策定するとともに、すべての中学校、高等学校に対し、保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師・警察官・保健所職員等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて薬物乱用防止教育に取り組むよう指導。（平成 27 年度開催率（政令市を除く） 中学校 99.7%、高等学校 100%）

大阪府教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員、市町村教育委員会指導主事、学校薬剤師等を対象とし、学識経験者や府警本部職員の講義、府立高校における薬物乱用防止教室の実践発表などによる「大阪府薬物乱用防止教室推進講習会」を開催。
大阪市	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の設定、防犯の取組紹介など） 2 街頭犯罪多発地域における重点パトロール事業の実施 120人体制で市内24区を4ブロックに分けてパトロールを実施。 3 青色防犯パトロール事業（事業者委託） <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（11区）。 ○ 区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（6区）。 4 各区役所による防犯カメラの設置 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラを公設置（18区）。 ○ 防犯カメラの運用・管理にかかる規定・要綱を整備（18区）。 ○ 防犯カメラ設置補助事業を実施（6区）。 5 街頭啓発キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠の取付・配布を実施。 ○ 自転車盗難防止市内一斉キャンペーンを実施（10月）。 6 安全なまちづくり啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全ガイドブックを作成、配付。 ○ 地下鉄・バス車内等に防犯啓発ポスターを掲示。 ○ 市営住宅・市営駐輪場・自転車販売店・イオン市内各店舗に自転車盗被害防止啓発ポスターを掲示。 ○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進。 ○ ホームページにおける防犯情報の発信。 7 自主防犯ボランティア活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 青色防犯パトロール活動の支援。 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援を実施。 ○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品の支給。 ○ 地域の防犯活動の支援に向けた市営住宅空き住戸等の活用。 防犯活動の拠点を確認したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供。 ○ 大阪市内に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市市民活動保険」による補償を実施。 8 地域安全センターの整備 防犯ボランティアの活動拠点として、地域安全センターの整備を実施。 9 繁華街対策（客引き対策）事業の実施 指導員20人体制で、迷惑な客引き行為等の適正化事業を実施。 10 ミナミ活性化協議会街頭啓発 イベント・キャンペーンを企画し、歓楽街環境浄化・防犯パトロール活動を実施。

<p>大阪市</p>	<p>11 市職員による防犯活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 作業車両等約 2,350 台に「あんしんパトロール」と記載したステッカーを貼付し、被害者保護・警察への連絡・通報制度を実施。 ○ 事業所等の各局職員による青色防犯パトロールを実施。 ○ 地域安全防犯対策職員による各区内の巡回活動を実施。 ○ 防犯サポーター等を配置（3区）。 警察官OBを配置、見まもり活動や地域のパトロール、防犯指導等に従事。 <p>12 防犯に配慮した環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 落書き消去活動にかかる用具・材料等の支給。 各区役所において、落書き消去活動を行う市民団体等に対して、用具・材料等を支給（9区）。 ○ LED街路防犯灯（取り替え含む）を補助。 ○ 道路照明等の増設、安全安心にも配慮した公園づくりを推進。 <p>13 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども 110 番の家」事業を推進。 ○ 新小学生 1 年生に防犯ブザーの無料配付を実施（3区）。 ○ 防犯ブザーの無料貸出しを実施。 <p>14 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 非行防止啓発リーフレットの作成・配布。 ○ 大阪市若者自立支援事業（コネクションズおおさか）による支援の実施。 ○ 青少年指導員約 3,700 人の委嘱（青少年の健全育成・非行防止活動の推進）。 ○ 青少年福祉委員約 3,400 人を委嘱（青少年問題の啓発と青少年を取り巻く環境の浄化等の推進）。 ○ 青少年育成区民大会の開催。 ○ 少年非行防止活動ネットワークの効果的な運用。 ○ 酒類・有害図書等の自動販売機及び有機溶剤の管理の徹底、携帯電話のフィルタリング加入の促進に向けて取扱い店舗の確認、直接要望を実施。
<p>堺市</p>	<p>1 堺市安全なまちづくり会議（幹事会・本会議）の開催</p> <p>2 さかい青パト決起大会の開催 春の地域安全運動期間中における、市内の青パト（34 団体 36 台）による出発式の実施。</p> <p>3 堺セーフシティ・プログラム推進事業 公共の場における女性と子どもに対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画・実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「有害図書類を青少年に見せない環境づくりに関する協定」の締結。 ○ 女性と子どもの安全安心ネットワーク事業（さかい提灯部隊）によるパトロール事業の運用開始。 <p>4 自転車盗防止対策 「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用の促進のため、ヘルメット及び自転車シリンダー錠の普及活動等、自転車盗難被害防止活動の推進。</p>

堺市	<p>5 堺区地域安全重点推進事業 地域コミュニティの強化、防犯カメラの設置拡大等重点的取組の実施。</p> <p>6 「春の地域安全運動」及び「全国地域安全運動」における啓発活動の実施。 周知用懸垂幕の掲出、防犯ポスター等作成・配布、街頭キャンペーンの実施など。</p> <p>7 地域安全センターの設置及び活用 92 小学校区（全 93 小学校区）の地域会館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置。</p> <p>8 出前講座（ひったくり防止講習会）の開催</p> <p>9 「広報さかい」「デジタルサイネージ」等を活用した啓発活動の実施</p> <p>10 市ホームページでの地域安全情報（街頭犯罪等発生状況と防止策等）の提供</p> <p>11 市公用車（青パト）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施</p> <p>12 防犯カメラの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 街頭防犯カメラ設置事業への補助。 ○ 公共施設（公園・市関連施設等）への防犯カメラの設置・維持・管理。 ○ 移動式防犯カメラの導入（市内5区で犯罪多発地域対策として運用）。 <p>13 防犯灯の設置補助および防犯灯電気料金の補助、開発協議時の防犯灯設置指導</p> <p>14 自主防犯ボランティア団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市内各防犯協議会に対する防犯事業補助。 ○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給（防犯腕章、チョッキ、LED信号灯など）。 ○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、補助金交付、軽自動車税の免除。 <p>15 学校園の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市立保育所、幼稚園への非常通報システムの配備。 ○ 市立保育所での機械警備の実施（センサー、カメラ、オートロックなど）。 ○ さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具の配備。 ○ 学校安全管理員の設置 小学校 93 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センターへの委託・地域ボランティアの運営）。 ○ 学校安全指導員の配置 大阪府警察OB 2 人を雇用。市内の学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施。 ○ 不審者対応訓練及び防犯教室の実施。 ○ 防犯ブザーの貸与（小学校、支援学校小学部新入生の希望者）。 <p>16 「こども 110 番の家」の普及促進及び「こども 110 番の車」（公用車）の走行</p> <p>17 「堺市安全安心メール」の配信 平成 17 年 7 月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信。</p>
----	---

堺市	<p>18 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施。 ○ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員〇Ｂ・警察〇Ｂを配置し、保護者からの相談に対応。 ○ 一般社団法人大阪補導協会への事業補助。啓発キャンペーンへの職員参加。 <p>19 堺市暴力団排除条例の運用（H24年10月施行）</p> <p>20 堺市犯罪被害者等支援条例の運用（H25年4月施行）</p>
（一社） 大阪駐車協会	<p>1 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発</p> <p>2 駐車場防犯カメラ設置補助金交付事業の実施（年間15件分） 設置した防犯カメラの維持・管理（～平成29年度まで予定）</p>
大阪通関業会	<p>1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員に通報。</p> <p>2 密輸撲滅キャンペーンの実施 年2回（5月、10月）、府内の街頭において、盗難車の密輸防止等を府民に対して呼びかけ。</p> <p>3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配布</p> <p>4 自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布 当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施。</p> <p>5 大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加</p>
近畿百貨店協会	<p>1 会員百貨店各店における店内放送及び啓発ポスターの掲示</p> <p>2 各店で、すり・置き引きなどの防犯意識啓蒙に関する店内放送の実施</p> <p>3 店内及び周辺のパトロール強化</p> <p>4 部会（会員百貨店で構成）の定期的な開催（防犯情報共有・意見交換）</p>
（一社） 大阪府警備業協会	<p>1 機関紙（会報・週報）に「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動を実施（会報：年4回（1,300部）、週報：毎週（500部））</p> <p>2 警察の「安まちメール」の「子ども被害情報」を編集・加工し、会員企業に配信して情報を共有し、子どもを守る活動を実施</p> <p>3 「防犯・防災総合展 IN KANSAI 2015」に出展し、当協会における防犯・防災への活動状況の紹介と防犯・防災グッズを府民に配布し、防犯・防災意識の普及・啓発を実施</p> <p>4 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の行事・キャンペーン活動に参加し、防犯グッズや啓発チラシ等を配布して、防犯意識の普及・啓発活動を実施</p> <p>5 15警察署管内において青色防犯パトロールカー6台による警戒活動を実施</p> <p>6 東成警察署防犯協会に加入し、犯罪の未然防止・少年の非行防止等の活動を支援</p>
（公社） 大阪府建築士会	<p>1 安全なまちづくり推進協議会への参画 「安全なまちづくり推進協議会」（泉佐野市、田尻町、熊取町）へ委員を派遣</p> <p>2 大阪府防犯モデルマンション登録制度審査委員の派遣</p>

大阪府小売市場総連 合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 啓発冊子（リーフレット・チラシ）等の配布 2 事務所内での啓発ポスターの掲示 3 防犯カメラの設置
（公財） 大阪府私学総連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府私学会館での啓発ポスターの掲示 2 防犯カメラによる情報提供
大阪府自転車軽自動 車商業協同組合	<ol style="list-style-type: none"> 1 自転車無料点検及び安全キャンペーン（4月～3月） <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車利用者に対する交通安全指導（街頭等での自転車安全点検・整備）を実施。 ○ 店舗での自転車無料点検・整備を集中的に実施（9月）。 ○ 「自転車運転者講習制度」に関するポスター、チラシの配布。 2 「自転車マナーアップ強化月間（9月）」における啓発ポスター・ポケットティッシュの配布 3 ひったくり防止キャンペーン、自転車盗防止キャンペーン（シリンダー錠無料交換）の実施 4 街頭犯罪被害防止啓発チラシを配布
大阪府商工会議所連 合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 三都広域防犯プロジェクト（大阪・京都・兵庫の3府県の警察、商工会議所連合会、自治体で構成）における防犯キャンペーンへの参加 2 1～3月にかけて、大阪（天王寺動物園）、京都（イオンモール京都五条）、兵庫（商業施設アマドウ）において、車上ねらい被害防止を呼びかけるキャンペーンを実施
大阪府商工会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 まもるんじゃー事業活動の実施（平成15年度～） 府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、地域ごとに、まもるんじゃー事業を実施。 具体的には、小学生の登下校の見守り活動、青色防犯パトロールカー巡回、子どもの駆け込み寺として「まもるんじゃー事業」シンボル旗を店頭掲揚。 2 オレンジリボン啓発活動事業の実施（平成21年度～） 府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントにおいて、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施。 大阪府児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンへの協力活動を実施。
大阪府商店街連合会	大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知
NPO法人 大阪府錠前技術者防 犯協力会	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホームページにおける「防犯豆知識」などの記事掲載を通じた広報啓発活動 2 構成員を対象とした「大錠協実務強化塾」（セミナー）等の実施 3 警察等と連携した防犯教室（侵入盗防止セミナー）の開催、イベントの支援（盗難に強いカギの展示等） 4 春・秋の地域安全運動時の防犯キャンペーンへの参加（防犯リーフレットの配布） 5 府民を対象とした「無料防犯相談」「無料防犯診断」の実施 6 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報 <ul style="list-style-type: none"> ○ 曾根崎コミュニティプラザ ○ 各警察署 ○ A T C輸入住宅促進センター 7 各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」への参画 8 警察・府の依頼の「放置自動車施解錠」業務の参画

<p>NPO法人 大阪府錠前技術者防 犯協力会</p>	<p>9 府民に「安心できる錠前業者」の紹介 10 大阪商工会議所（特別会員）への広報活動</p>
<p>大阪府中古自動車販 売協会</p>	<p>1 会報での啓発 JU大阪ニュース（会員向け650部発行）への掲出。 2 ポスター掲示による啓発 事務所における防犯ポスター掲示。 3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンへの参加</p>
<p>大阪府中小企業団体 中央会</p>	<p>1 機関紙「大阪の中小企業」での啓発 防犯意識の向上と自主防犯行動の促進、防犯ボランティア活動な どについて記載。 2 メールマガジンによる情報発信 3 事務所内でのPR 来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置。 4 「中小企業団体大阪大会」での啓発チラシの配布等</p>
<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協 会</p>	<p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援 ○ 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援。 ・ 府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進 協議会への積極的な働きかけ。 ・ 大阪府安全なまちづくり推進会議等への参画を通じ、防犯対策 の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯 カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なま ちづくりに貢献。 ○ 大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の推進。 大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会との連携によ り実施している大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の積極的な推進。 ○ 大阪府防犯優良低層マンション認定制度の推進。 3階建て以下の共同住宅を対象に、大阪府防犯優良低層マンショ ン認定制度の積極的な推進。 ○ （一社）大阪駐車協会駐車場防犯カメラ設置費補助制度の支援 （一社）大阪駐車協会が行う駐車場への防犯カメラの設置費補助 制度に関し、当協会で審査等を行い支援。 ○ 大阪府防犯モデルマンション登録制度及び大阪府防犯モデル駐車 場登録制度の審査への参画。 大阪府防犯モデルマンション登録制度の支援を強化し、住宅侵入 犯罪の抑止活動を推進するとともに、大阪府防犯モデル駐車場登録 制度の支援を強化し、駐車場における自動車関連犯罪の抑止活動を 推進し、安全なまちづくりに貢献。 ○ 警察署等からの依頼に基づく防犯活動の実施。 警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、 防犯講話、防犯機器の展示、防犯診断を実施。 2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参加 ○ 安全なまちづくり推進協議会への積極的な働きかけ。 大阪府安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策 の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カ メラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづ くりへ貢献。</p>

<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 万引き防止対策の普及・促進。 大阪府警を始め、万引き防止会議のメンバーと連携した、防犯機器を中心とした万引き防止対策の普及・促進。 ・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携した、自動車盗難防止対策の普及・促進。 ・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画。 ・ 防犯設備士（業）協会全国大会（会場：大阪）及び近畿地区防犯設備士（業）協会連絡会に参画。 ・ 東警備業防犯協議会役員会へ参画。 ○ 大阪府・大阪府警などが実施する大会・キャンペーン等へ積極的に参加。 「カギかけた？880万人啓発運動」への参画。 府警・関係団体と協働し、開始式及び車両出発式に参加するとともに、関係団体と共同作成した「カギかけた？」のチラシを全会員を通じて配布【新規】。その他随時参加。 3 防犯研修会及び防犯機器の展示会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 通常総会時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施（6月9日）。 ○ 防犯防災総合展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防犯相談を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯防災総合展 in KANSAI 2015（6月11日～12日）。 ・ マンション管理フェスタ 2015（9月6日）その他随時。 4 優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理。 大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的な取組。 ○ 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進。 防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（RBS制度）など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発。 ○ 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加。 曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発。 ○ 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等に防犯設備アドバイザーが参加する際、啓発資料の配布、パネルの展示。 5 警察署等が行う地域安全運動への参加 警察等が行う春、秋の地域安全運動へ積極的に参加するとともに府民の要請に応じ、防犯講話、防犯診断、防犯指導を実施。 6 防犯従事者等への教育事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯設備士養成講習等の支援。 （公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行う総合防犯設備士等指導者を養成。 ○ 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上。 防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を向上。
-----------------------------	---

NPO法人 大阪府防犯設備士協会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 其他要請により随時実施。 7 マスコミ取材への対応
(一社) 関西経済同友会	<p>ミナミの環境浄化のフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ミナミ活性化協議会への参加。
(公社) 関西経済連合会	<p>ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、PRを中心とした協力を実施</p>
関西鉄道協会	<p>「こども 110 番の駅」運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども 110 番の駅」等で、ポスターを掲出。 ○ 「鉄道の日記念イベント」において、「こども 110 番の駅」をPR。 ○ 「万博鉄道まつり」において、「こども 110 番の駅」をPR。
西日本電信電話(株) 大阪支店	<ol style="list-style-type: none"> 1 公衆電話ボックスの環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ ピンクビラ対策、落書き等に対する清掃活動の実施。 ○ 子ども 110 番・児童虐待防止に向けた公衆電話へのマグネット貼り付け広報への協力(場所提供)。 2 公衆電話ボックス内への防犯カメラの設置 公衆電話ボックス内における犯罪被害の防止。
日本チェーンストア協会関西支部	<ol style="list-style-type: none"> 1 防犯カメラの設置促進 店舗内での万引き、店舗外周・駐車場等での犯罪被害の防止。 2 防犯啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 店舗内に防犯啓発ポスターを掲示、来客に対する犯罪被害防止を呼びかけるスポット放送の実施推進。 ○ 各店舗で、それぞれの地域の警察等の防犯キャンペーンへの協力推進(※場所提供、キャンペーンへの参加等)。
(一社) 不動産協会関西支部	<ol style="list-style-type: none"> 1 会員へ防犯広報を実施(会報等で、安全まちづくり推進月間のPR等を行う) 2 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加
国立大学法人 大阪教育大学	<ol style="list-style-type: none"> 1 防犯指導(防犯教室等・不審者侵入訓練等)の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施。 ○ 女性職員を対象とした女性被害防止に関する防犯教室の実施。(5月)。 ○ 教職員・児童を対象とした不審者侵入対応訓練の実施。(年6回)。 ○ 教職員対象のさすまた講習会、安全管理委員会の開催(6月)。 ○ 通学路安全マップの作成(子どもや女性からの通学路における危険個所の情報収集)。 ○ 通学班指導(集団下校及び不審者遭遇時の子ども110番の家の確認等)(年7回)。 2 学校における防犯活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会役員による登下校時のあいさつ運動(来校者へのあいさつによる防犯)。 ○ 保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動(登下校安全指導)の実施。 ○ 学校安全管理委員会の実施(学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施)(6月、H28年3月)。

<p>国立大学法人 大阪教育大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒、PTA、教職員等で学びのもり（学校中庭）の草刈を行い生徒の安全を確保（年4回）。 3 防犯機器の整備等 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備（増設含む）。 ○ 学生への防犯ブザー（新1年生）携帯ICタグ（登下校確認メール用電波バッジ）の配布。 4 学校外との関係・防犯ボランティア活動への参画 <ul style="list-style-type: none"> ○ 夢まちロードOSAKA寺田町の活動参加（道路・公園の清掃等美化活動を通じた安全の確保）。 ○ 教職員、PTA合同によるこども110番（店舗）や、警察・消防・市役所へのお礼と協力依頼のための挨拶実施（5月）。 ○ 町内会との連携（町内会の見まもり活動との密な連携による犯罪の未然防止）。 5 少年非行防止・立ち直り支援に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知）。 ○ 携帯電話・スマートフォンの安全教室、マナー講座の実施（警察・NTTドコモ等に講師依頼）。 ○ 薬物乱用防止教室の実施（警察・保健所・薬剤師会に講師依頼）（H28年2月）。 ○ 保護者対象の携帯電話使用マナー講座（6月）。
<p>（社福） 大阪障害者自立支援協会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 共に生きる障がい者展(11月)での啓発（パンフレット等の配布） 2 法人広報誌「福祉広報」による啓発（防犯記事等の掲載）
<p>大阪府公立中学校長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全キャンペーンに地域単位での参加 2 全国地域安全運動大阪府民大会への出席 3 中学校区単位の地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動などの実施 4 各校における活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ こども110番の家運動の拡大推進。 ○ PTAや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などの実施。 ○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導。 ○ 安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供。 ○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供。
<p>大阪府国公立幼稚園長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事会での安全対策に関する情報交換 2 保護者への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより安全への意識啓発を実施。 3 各地区における独自の取組 <ul style="list-style-type: none"> 地区ごとに、地域や小学校（PTA）と連携し、地域巡視等の防犯活動を実施。
<p>（社福） 大阪府社会福祉協議会</p>	<p>民間保育園保護者向けメール配信による情報提供</p>

大阪府小学校長会	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信 2 校長会での安全確保に関する情報交換 3 実践事例に基づく研修の実施 4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進 5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施
大阪府地域婦人団体協議会	<p>各地域の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの安全見まもり活動への参加。 ○ 祭礼等行事の際の夜間パトロールへの参加。 ○ 防犯教室・広報啓発の実施（特殊詐欺防止等）。 ○ 自治会・行政への働きかけ（防犯カメラ設置）。
大阪府PTA協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 PTA・学校だよりを通じた情報発信 2 子どもの安全・安心についてのアンケートの実施（テーマ「子どもの巡回。見まもりについて」「携帯電話スマホ・ネット利用による犯罪被害の防止について」） 3 行政機関への協力依頼（「子どもの安心・安全」を確保するための活動について）の発出（8月の寝屋川市中学生殺人・死体遺棄事件を受けて）
<p>（公社） 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 春と秋の地域安全運動の推進。 ○ 全国地域安全運動大阪府民大会（警察との共催）。 2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、金融機関防犯対策協議会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進。 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行）。 ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布。 ○ ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）。 ○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・評議員会参加）。 ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報。 ○ 特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）。 ○ 自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進。 ○ 防犯関連図書、資料の斡旋。 3 防犯団体への支援活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化）。 ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動。 ○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し。 4 防犯ボランティア活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者に対する各種表彰。 ○ 地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実。 ○ 全防連主催の「次世代防犯ボランティア育成プログラム」への参加を通じた次世代の防犯ボランティアリーダーの育成。 5 防犯キャンペーンへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ ひったくり防止カバー、防犯ブザー等の配布、ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋など。 6 防犯設備及び資機材の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯建物部品（CPマーク）等の優良防犯器具の普及促進。

<p>(公社) 大阪府防犯協会連合 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度の普及促進。 ○ 古物・金くず・質屋の標識及び行商従事者証の斡旋【新規】 <p>7 有害環境浄化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）。 ○ 風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査（受託事業）。
<p>大阪府立高等学校長 協会</p>	<p><活動テーマ> 主題：「社会の変化に対応した生徒指導の在り方」 副題：「生徒指導上の新たな課題への対応」</p> <p>1 講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「問題行動を呈する子どもの理解と支援」 ～少年院教育の現場から～ 講師：交野女子学院・宮川医療少年院 法務技官 精神科医 宮口幸治 様 ② 「ネット社会と人権」 ～学校における対応策～ 講師：NTT 情報推進ネットワーク（株） 代表取締役 篠原喜一 様 <p>2 施設訪問 「大阪少年鑑別所」 施設概要、学校との連携について。</p> <p>3 情報交換 府立学校の生徒指導の現状と課題について。</p>
<p>(一財) 大阪府老人クラブ連 合会</p>	<p>1 高齢者の消費者被害防止に向けた「見守りサポーター」活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市区町村老連においてサポーター養成講座の開催。 ○ 単位クラブで、見守り、声かけなど高齢者が主体となった取組を展開。 ○ 全老連、都道府県老連、市区町村老連の各団体で、関係団体と連携して、高齢者の消費者被害防止活動を推進。 ○ 会員をはじめ、関係機関・団体への情報提供を通じて活動のPRを行うとともに、高齢者が主体となり被害防止に取り組む姿勢をアピール。 <p>2 防犯ボランティア活動への参加 子ども見まもり隊・青色防犯パトロール活動への参加（現役世代が不在となる平日昼間帯に実施）。</p> <p>3 広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌「ねんりんOSAKA」による取組状況の広報。 ○ SCクラブ大阪ホームページでの広報啓発（特殊詐欺）。 ○ 自転車安全対策（高齢者による交通死亡事故多発）の推進。
<p>(社福) 大阪ボランティア協 会</p>	<p>少年非行防止の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 非行少年立ち直り支援サポーター研修への講師派遣。 日時：2015年9月9日（水）13～16時 会場：大阪府男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター） テーマ：なぜ、あなたはこどもに関わるのか ～ボランティア活動の意味と価値 講師：岡村 こず恵（大阪ボランティア協会 事務局主幹） 対象：50人

<p>(社福) 大阪ボランティア協会</p>	<p>○ 非行少年立ち直り支援サポーターの募集に協力。 ボランティア活動検索サイト「KVネット」への掲載等を行った結果、10人のボランティアが支援サポーターとして登録。 (（一社）大阪少年補導協会と連携)</p>
<p>青少年育成大阪府民会議</p>	<p>1 こども110番運動の推進</p> <p>○ 地域の協力家庭（店・事業所等を含む）に、「こども110番の家」の旗など物品を提供。 協力家庭：147,096軒（平成27年末現在） 協力事業者：25,007軒（平成27年末現在）</p> <p>○ 「動くこども110番」として、公用車・一般事業車両用ステッカーを作製・提供。 車両協力団体：2,099事業所、111,764台（平成27年末現在）</p> <p>○ こども110番月間（8月）の実施。 企業や市町村等地域の自主的な取組にあわせて、子どもの安全にかかる啓発活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガンバ大阪（Jリーグ）、セレッソ大阪（Jリーグ）公式戦において、電光掲示板と場内アナウンス、ポスター掲示による「こども110番月間」の周知（7月下旬～8月末）。 ・ 5つの約束クイズラリーを実施（田尻町：8月22日）。 ・ ラジオ放送及びポスター掲示にて啓発（NHK大阪放送局：7月下旬～8月末）。 ・ のぼり及びポスター掲示にて啓発（浜寺公園（プール）、二色の浜公園（海水浴場）、せんなん里海公園（淡輪海水浴場））。 ・ （一財）大阪府青少年活動財団が8月に実施した夏休みプラン（サマーキャンプ等）で啓発グッズ・チラシの配布。 <p>2 少年非行防止等啓発強化期間の取組</p> <p>○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間の実施（7月） セレモニー・啓発キャンペーンの実施。 実施日時：7月4日（土） 実施場所：イオンモール堺北花田 1階センターコート内</p> <p>○ 少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発 関係団体と連携し、飲酒、喫煙等の防止に向けた啓発活動を実施。</p>
<p>NPO法人 日本ガーディアン・エンジェルス近畿ブロック</p>	<p>地域での祭礼行事等への参加、講演活動、防犯教室の開催等</p>
<p>日本労働組合総連合会大阪府連合会</p>	<p>会員向け冊子での防犯情報提供</p>